産業建設常任委員会資料
企画経営部　政策推進課
上下水道局　総務課

議案第８５号
令和元年度宝塚市水道事業会計補正予算（第１号）

資料２　建設工事の入札が不調に終わったが、他自治体での同様の要因による入札不調の状況

自治体名	整備内容	不調回数	入札方式/不調要因/入札状況・対応策等
仙北市 （秋田県） 2019.4～	新角館庁舎建設工事 ・延床面積：約 4,072 ㎡	2	(1)入札方式 ・条件付き一般競争入札 (2)不調要因 ・人手不足による人件費の高騰、事業費（約 16 億円）に比して事業内容に魅力がないなど (3)入札状況・対応策等 ①1 回目及び 2 回目 ・2 回とも参加申込みはあったが、辞退届が提出され不調 ②3 回目 ・予定価格を 16 億 6,842 万円に見直し、7/12 に入札を実施し、15 億 1,000 万円で落札候補者が決定 ・市議会臨時会で工事締結議案が可決され、7/26 に契約締結済
彦根市 （滋賀県） 2019.4～	市庁舎耐震補強・増築・改修工事（2 期工事） ［建築工事］ ・延床面積：約 8,949 ㎡（現況）	3	(1)入札方式 ・一般競争入札(2 回目以降は、指名競争入札) (2)不調要因 ・技術者不足等による人件費の高騰など (3)入札状況・対応策等 ①1 回目 ・予定価格超過及び入札者が 1 者のため不調（入札額 27 億円（税抜）） ②2 回目 ・15 者に指名通知を送付したが、7/3 の開札を前に 15 者全てから辞退届が提出され不調（5/31 中止決定） ③3 回目 ・8 者（前回の 15 者を除く）に指名通知を送付し、8/7 に入札を実施したが、2 者とも予定価格超過のため不調（予定価格 24 億 8,370 万円（税抜））

人吉市 （熊本県） 2019.3～	新庁舎建設工事 ・延床面積：約8,831㎡	2	(1)入札方式 ・条件付き一般競争入札 (2)不調要因 ・資材費や技術者不足による人件費の高騰など (3)入札状況・対応策等 ①1回目 ・条件を満たす応札がなかった。 ②2回目 ・予定価格超過のため不調（事業費約48億円） ③3回目に向けて ・設計書の精査、スケジュール、方針を再検討し、8/8に入札公告（予定価格41億8,600万円（税抜））。10/29に開札予定
川崎市 （神奈川県） 2019.3～	新本庁舎超高層棟 新築工事 ・延床面積：約63,200㎡	1	(1)入札方式 ・一般競争入札 (2)不調要因 ・建設コストの高騰、建築的難易度の高さ、工事の特殊性など (3)入札状況・対応策等 ①1回目 ・条件を満たす応札がなかった。 ②2回目に向けて ・工事内容等を見直し、第3四半期に再公告の予定。 ・令和2年3月に議会提案の予定（事業費約440億円）
高槻市 （大阪府） 2018.12～	新文化施設新築工事 ・延床面積：約17,261㎡	3	(1)入札方式 ・制限付き一般競争入札 (2)不調要因 ・人件費や資材費の高騰など (3) 入札状況・対応策等 ①1回目 ・入札参加者1者のため不調 ②2回目 ・4/2に入札したが、応募は1者（JV）で、予定価格超過のため不調（予定価格は、約80億8,312万円（税抜）） ③3回目 ・7/29に入札したが、2者とも予定価格超過のため不調（予定価格約86億3,701万円（税抜）） ④4回目にむけて ・8/9に公告（予定価格約94億2,834万円（税抜））。9/10に開札予定

和歌山市 （和歌山県） 2019.3～	新市民会館 ［(仮称)市民文化交流センター］ ・延床面積：約 14,280 ㎡	2	(1)入札方式 ・一般競争入札 (2)不調要因 ・東京オリンピック、パラリンピックの関連施設の建設に伴う、人件費や資材価格の高騰など (3) 入札状況・対応策等 ①1 回目及び 2 回目 ・応札がなく不調 ②3 回目 ・建設予算を見直す案、設計を見直す案、現会館を移転せず耐震化する案など、今後の方針を見直した。 ・見直しの結果、事業費約 99 億 5,600 万円を約 115 億 9,000 万円(約 16%増)へ増額（建設資材や人件費の高騰を反映)、工期を 3 ヵ月延長（資材調達の遅延を見込み）した上で、6/27 に入札し落札候補者が決定 ・市議会臨時会で工事契約締結議案が可決され、7/24 契約締結済

※上記の内容は、各市ホームページや新聞各紙の情報を基に、各市担当課へヒアリングを行い作成